

早稲田大学

Waseda Symphony Orchestra Tokyo

伝統と革新のオーケストラ

交響楽団

ワセオケで、オーケストラを



ワセオケとは

ワ

ワセオケ創立112年！

早稲田大学交響楽団は「ワセオケ」の愛称で親しまれる、大学公認のオーケストラです。長い歴史と伝統を持ち、2023年には創立110周年を迎えました。初演実績も数多く、モーツァルト/交響曲第35番「ハフナー」の日本初演、ショスタコーヴィチ/交響曲13番「バービィ・ヤール」の日本初演等があります。サントリーホールなど日本有数のホールでの主催公演(年5回)や、早稲田大学のオフィシャル・オーケストラとして、入学式をはじめとする大学公式行事にも出演しています。

セ

世界に認められたワセオケの音！

1978年に行われた「第5回国際青少年オーケストラ大会」(通称カラヤン・コンクール)で優勝して以来、ワセオケでは約3年に1回、ヨーロッパでの海外公演を実施しています。2024年には16回目となる海外公演を迎え、ドイツ・オーストリアの9都市をめぐり、ベルリンのフィルハーモニーやウィーンの楽友協会といった著名なホールで演奏することができました。次回ツアーは2027年を予定し、準備を進めています。

オ

オールワセダのオーケストラは学内唯一！

ワセオケは早稲田大学の学部生のみで構成される、唯一の「オールワセダ」のオーケストラです。様々な学部から仲間が集まり、団員数は総勢約300人にのびります。4年間で先輩と後輩、OB・OGの方など沢山の仲間と出会うことができます。テスト対策や就活など、何か困ったことや分からないことがあっても助け合える環境が、ワセオケにはあります。

ケ

経験がなくても大丈夫！

経験者はもちろん、初心者で入団した人も活躍中！先輩が教えるのに加えて、プロによる指導の機会があるためどんな人でも上達できます。新しい楽器に挑戦したい人や、今まで音楽とは無縁だった人も、ぜひお越しください！

©Peter Adamik @classipix

ワセオケ Q&A

普段はどんな活動をしているの？

週3回、月・水の18:15~21:00、土の17:00~20:00に早稲田付近の公共施設を借りて練習をしています。Tuttiと呼ばれるオーケストラ全体での合奏がメインです。時によってはセクションや楽器ごとの少人数での練習もあります。また、NHK交響楽団をはじめとするプロの奏者から直接ご指導いただける機会もあります。

初心者でも大丈夫？

初心者で入団した人も活躍中！現在団員の約1割が大学から楽器を始めています。大学に入ったら新しい楽器に挑戦したい方や、そもそも音楽経験がない方、どなたでもお待ちしております。さらに、ワセオケは年間を通じて新入団員を募集しています。新歓期が終わった後でも大丈夫です。いつでも見学しにきてください！

年間にかかる費用は？

1か月分の団費5千円に加え、主催公演ごとに5千円~1万5千円、また合宿を実施した場合はさらに5~6万円を支払っています。不安のある方は近くの先輩までお気軽にご相談ください！

楽器は借りられる？

自分の楽器を持っていない人でも、団で所有している貸楽器を使って活動に参加していただけます！打楽器はもちろん、コントラバス、ファゴット、チューバなどは貸楽器を使う団員が多いです。ほぼ全てのパートに貸楽器はございますが、数が限られていたり、状態が優れないものがあつたりするため最終的には購入する団員もいます。希望するパートの状況が気になる場合はお気軽にお問い合わせください！

ヨーロッパツアーとは？

2024年2月28日から3月19日にかけて2~4年生を中心にドイツ・オーストリアをめぐる演奏旅行を行いました。ウィーンやベルリンなどのホール計9か所をまわり、そのすべてが大成功に終わりました。当楽団の海外演奏旅行は、1978年にベルリンで開催されたカラヤン財団主催の第5回国際青少年オーケストラ大会における優勝を契機に始まりました。2021年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりましたが、近年では3年に1回海外演奏旅行を行っています。次のヨーロッパツアーは2027年の2月から3月を予定しています。

トレオケとは？

学年を問わずオーケストラの基礎を学ぶ場として、トレーニングオーケストラ、通称「トレオケ」と呼ばれるオーケストラがあります。オーケストラ経験者の方だけでなく、楽器初心者の方や吹奏楽部出身の方など入団した全員が、ワセオケの一員として演奏を作り上げていくために、オーケストラ内での演奏の仕方や振る舞いを学びます。人によって期間は異なりますが、新入生のほとんどが最初の1年間トレオケに所属します。トレーナーの先生方や上級生が丁寧に教えてくれるので、初心者の方でも安心してオーケストラの世界に入ることができます！

また、トレオケで得た成果を発表する場が年に数回設けられ、“Fresh Concert”では立派なコンサートホールで団外のお客様に向けて演奏します。トレオケでの経験がその後のワセオケでの演奏において大きな役割を果たします。

団員の声

ファゴット 4 年 人間科学部 人間環境科学科

2025 年度
楽団員代表 兼
幹事会代表 兼
ファゴットパート首席奏者

渡邊 達志

2025 年度の楽団員代表を務めます、ファゴットパート 4 年の渡邊達志です。さて、これを読んでいる所沢キャンパス生のあなた！遠いから移動時間が多いのでは？課題やる時間ある？出席できる練習が少なくなりそう。移動費がかさみそう。・・・などなど、私もワセオケの入団を検討していた時期はそういった戸惑いがありました。しかし、新歓イベントの座談会や、入団後には先輩方など周りの理解や協力を通して、次第に解消されました。オーケストラに参加したい！ワセオケで充実した学生生活を送りたい！という気持ちがあれば、誰でも楽しめるのがこのワセオケです！

それに、学生生活において、サークルで訪れる文キャンと授業で登校するとこキャン、という 2 つの拠点を持てるというのはとても良いことだと感じています。人間関係もコミュニティも両方に持てるほか、何よりとこキャンの豊かな自然は日常の癒しになります。一回だけタヌキを見かけたこともあります。そうはいっても、サークルに、学業に、バイトに…。他にも学生生活で頑張りたいことがたくさんある方もいるでしょうし、きっと悩みは尽きないと思います。(私自身そうでした。) ワセオケにはそうしたさまざまな活動に取り組みつつワセオケでの活動を楽しんでいる現役団員が多いです！ぜひ遠慮なくなんでも相談してみてくださいね！みなさんと一緒に楽しい音楽活動のできる日を楽しみにしています。

	月	火	水	木	金	土
1					授業	
2		授業		授業	授業	
3	授業	授業	授業※	授業		
4			授業※		授業	
5	授業		ワセオケ			ワセオケ
6	授業		ワセオケ			ワセオケ
7			ワセオケ	※は専修館キャンパス		ワセオケ

ヴァイオリン 2 年 先進理工学部 応用物理学科

2025 年度
コンサートマスター 兼
1 stヴァイオリン
首席奏者

新井 沙彩



国際教養学部は必修科目が少ないことが 1 番の特徴なので、週 3 のワセオケのりハやバイトなどと両立がしやすいです！ SP1 のみなさんは 2 年次以降に 1 年間の留学が必須ですが、ワセオケには休団制度があるので安心！私も留学期間はワセオケをおやすみして、帰国したら復団してまた演奏会に出演したいと思っています。また、ワセオケに意外とたくさんいる SILS の先輩方に、科目登録や留学について色々相談に乗ってもらえます。ありがたいです。

ワセオケには、様々な音楽好きが集まっています。きっと、勉強やバイト以外での大切な“居場所”になります。ワセオケで、全力で音楽を楽しみましょう！！

	月	火	水	木	金	土
1		授業		授業		
2	授業	授業	授業	授業	授業	
3	授業	授業	授業		授業	
4	授業		授業		授業	
5	授業		授業		授業	ワセオケ
6	ワセオケ		ワセオケ			ワセオケ
7	ワセオケ		ワセオケ			ワセオケ



クラリネット 2 年 国際教養学部

本パンフレット制作者

天野 桃華

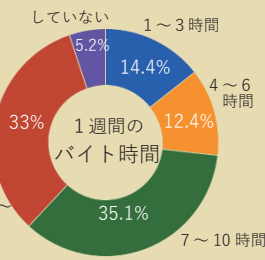
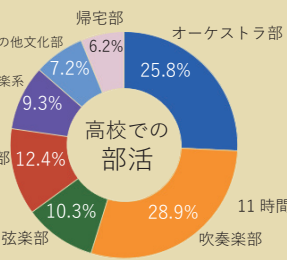
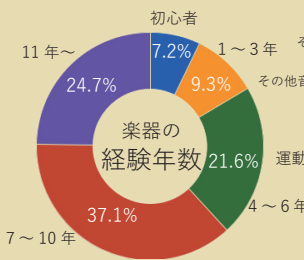
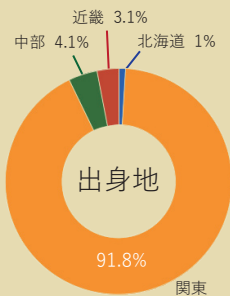
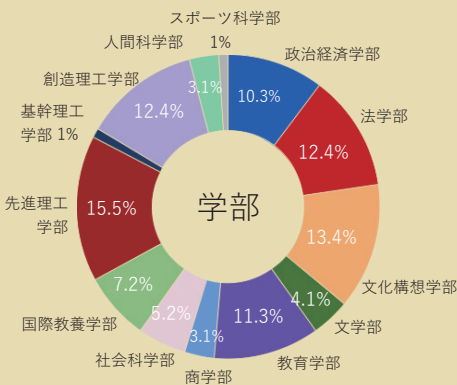
	月	火	水	木	金	土
1		授業				
2		授業	授業			
3	授業	授業	授業		授業	
4	授業	授業	授業		授業	
5	ワセオケ		ワセオケ			ワセオケ
6	ワセオケ	バイト	ワセオケ		バイト	ワセオケ
7	ワセオケ	バイト	ワセオケ		バイト	ワセオケ

先進理工学部は、必修科目や課題がたくさんある学部でテストも難しく、忙しい日々を送っていますが、だからこそワセオケで仲間と音楽を作り上げる時間がとてもリフレッシュになっています！学業以外にも本気で向き合えるものがあることで、毎日が刺激的で濃密なものになります。

練習時間が潤沢に取れないので、授業が早く終わる日や週末の時間があるときになるべく集中して練習するように努めています。空きコマを使って先輩に練習を見ていただくこともでき、成長できる環境が整っていて、とても楽しいです。ワセオケには理工学部の先輩もたくさんいるので、勉強のアドバイスをもらったり、体験談を聞いたりすることもできます！

皆さんもワセオケに入って、一緒に学業と音楽の二刀流を目指しましょう♪

団員の統計



トレーナーの先生方 (敬称略)

田淵 彰 (Vn)	元 NHK 交響楽団第 1 ヴァイオリン奏者。 洗足学園音楽大学名誉教授。
森田 昌弘 (Vn)	NHK 交響楽団第 2 ヴァイオリン首席奏者。
三又 治彦 (Vn)	NHK 交響楽団第 1 ヴァイオリン次席奏者。
長原 幸太 (Vn)	NHK 交響楽団第 1 コンサートマスター。
井野邊大輔 (Va)	大阪フィルハーモニー交響楽団特別契約首席ヴィオラ奏者。 仙台フィルハーモニー管弦楽団ヴィオラ・ソロ首席奏者。
大山平一郎 (Va)	元 ロサンゼルス・フィルハーモニック首席ヴィオラ奏者。
須田 祥子 (Va)	東京フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。 日本センチュリー交響楽団首席ヴィオラ奏者。
宮坂 拓志 (Vc)	NHK 交響楽団チェロ奏者。
高山 健児 (Cb)	当楽団 OB。読売日本交響楽団コントラバス奏者。
菅原 潤 (Ft)	元 NHK 交響楽団フルート・ピッコロ奏者。
吉岡アカリ (Fl)	元 東京フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者。
和久井 仁 (Ob)	NHK 交響楽団オーボエ・イングリッシュホルン奏者。
霧生 吉秀 (Fg)	元 NHK 交響楽団首席ファゴット奏者。 日本ファゴット (バスーン) 協会名誉会長。 東京音楽大学准教授。

今井 彰 (Hr)	当楽団 OB。元 東京フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者。
木川 博史 (Hr)	NHK 交響楽団ホルン奏者。
川田 修一 (Tp)	東京フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者。
高見 信行 (Tp)	大阪フィルハーモニー交響楽団トランペット奏者。
奥村 晃 (Tb)	元 新日本フィルハーモニー交響楽団トロンボーン奏者。
多戸幾久三 (Tu)	元 NHK 交響楽団首席チューバ奏者。
久保 昌一 (Timp)	NHK 交響楽団首席ティンパニ奏者。

Special Thanks!

シュテファン・ドール氏 (ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席ホルン奏者)
2011 年 11 月 R. シュトラウス / ホルン協奏曲第 1 番、2016 年 2 月モーツァルト / ホルン協奏曲第 3 番にて共演。
ミクローシュ・ペレーニ氏 (チェロ奏者・リスト音楽院教授)
2013 年 3 月 R. シュトラウス / 交響詩「ドン・キホーテ」、2015 年 12 月ドヴォルザーク / チェロ協奏曲にて共演。

林 英哲氏 & 英哲風雲の会 (太鼓奏者)
第 14 回海外公演・第 15 回海外公演及び第 16 回海外公演「ヨーロッパツアー 2024」において、石井真木 / 日本太鼓とオーケストラのための「モノプリズム」にて共演。(林英哲氏には第 14 回、15 回にご共演いただきました。)
アリーナ・ボゴストキーナ氏 (ヴァイオリン奏者)
第 16 回海外公演「ヨーロッパツアー 2024」において、コロンゴルト / ヴァイオリン協奏曲二長調作品 35 にて共演。
サイモン・ラトル氏 (元ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者・芸術監督)
2013 年 11 月 ブルックナー / 交響曲第 7 番をご指導いただきました。
フョードル・ルディン氏 (元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)
2024 年 2 月 R. シュトラウス / 交響詩「ドン・ファン」及びマーラー / 交響曲第 1 番をご指導いただく。

Early Summer Concert 2025 @ ティアラこうとう (5/30 Fri)



年度初の主催演奏会です。世代交代をしたオーケストラのお披露目をする舞台であり、気持ちを新たに多くのお客様を前に演奏する大切なコンサートです。

夏合宿

@ エバーグリーン富士 (9/4 Thu ~ 9/8 Mon)

夏季長期休暇中に集中的に練習の機会を設けます。たくさんのトレーナーの先生方にご指導いただき、更なる技術の向上を目指します。

後期 室内楽演奏会 (November)

第 217 回定期演奏会

@ 東京文化会館 (12/16 Tue)



年度のまとめに入る時期の演奏会です。日頃の練習の成果を披露するとともに、1年間の締めくくりに向けてさらなる成長を目指します。

春合宿

@ エバーグリーン富士 (2/25 Wed ~ 3/1 Sun)

春期休暇中は、主に国内ツアーとサントリーホールでの演奏会へ向けて集中して練習に取り組みます。4泊5日という時間をかけて団員同士の交流を温めつつ、年度の集大成に磨きをかけます。

第 218 回定期演奏会

@ サントリーホール (3/16 Mon)



今年度内最後の演奏会です。4年生最後の舞台でもあり、格式高いサントリーホールという舞台で1年の集大成となる演奏を披露します。新しい年度も意識した上で、より成熟したオーケストラとしての演奏を目指します。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2026

1月

2月

3月

2025 年度 年間予定

前期 室内楽演奏会 (July)



年に2度、楽団内で開催される室内楽演奏会では、小編成のアンサンブルで仲間の音楽に触れることで、オーケストラで演奏するための技術をより深く学ぶことができます。

秋季演奏会

@ 東京芸術劇場 (9/18 Thu)



年度の中間となる演奏会です。夏の長期休暇などで練習を重ねてきた成果を披露する場となります。

2025 年度 Fresh Concert (February)



下級生を中心に構成された「トレーニングオーケストラ (通称:トレオケ)」を一般のお客様にお披露目する初舞台となります。プロも利用する立派なコンサートホールで、約半年間練習を積んできた成果を発表します。

国内ツアー 2026

@ ザ・シンフォニーホール (3/7 Sat)



今年度は、国内ツアーを開催します。ザ・シンフォニーホール（大阪府）に加え、東京都以外の1都市で公演を予定しています。



SNSリンクツリー



WSO新歓公式LINE



新入生フォーム